



散歩道

令和7(2025)年6月1日発行

加西市人権啓発だより
加西市役所地域部人権推進課
加西市北条町横尾 1000 番地
☎ 0790-42-8727

第 31 号

『誰にとっても身近でだいじなもの』

戦後 80 年を迎え、阪神淡路大震災から 30 年が経過した節目の今年。世界の中で戦争や紛争も絶えず、自然災害も後を絶たない中、インターネット上の誹謗中傷や差別を助長する情報の発信など、目に余る状況が続いています。女性、子ども、高齢者、障害のある人、外国人、性的マイノリティーなどを理由とした偏見や差別も依然として存在しており、その解消に取り組まなければなりません。これらは決して、自分以外の「誰かのこと」、「自分には関係ないこと」ではなく、「誰にとっても身近でだいじなもの」なのです。法務省の人権擁護機関では、今年度も「『誰か』のこと じゃない」を啓発活動の重点目標として取り組んでいます。加西市でも同様にさまざまな人権課題に対して取り組んでいきます。



主な人権啓発事業



- ★兵庫県人権教育研究大会東播磨大会 7月26日(土) 13時00分～ 播磨町立播磨小学校
一人一人の人権意識高揚に向けて、さまざまな人権課題に対する取組を、東播磨地区の学校や企業・地域行政等の発表をもとに学習する機会です。
- ★太鼓づくり教室 7月27日(日) 13時30分～ 善防公民館
ー小学3年生以上の児童と保護者を対象に、太鼓づくりを通して命の大切さを学ぶー
- ★「人権文化をすすめる市民のつどい」 ♡ 8月24日(日) 13時00分～ 加西市民会館
加西市民の人権意識を高め人権推進に取り組む「市民運動」の集まりです。
戦後 80 年を迎える今年は、世界のいろいろな地域で今なお起きている「最大の人権侵害」と言われる戦争の悲劇を通して、平和と人権について考えていただきたいと思います。
 - ・人権啓発ポスターの優秀作品表彰
 - ・映画上映 「サクラ花 ー桜花最期の特攻ー」
 - ・落語 「出征祝」 林家三平さん
 - ・対談 松村克弥さん(映画監督)、林家三平さん(落語家)、亀和夫さん(映画プロデューサー)
- ★兵庫県人権教育研究大会中央大会 9月27日(土) 豊岡市
一人一人の人権意識高揚に向けて、兵庫県内各地の地区大会から挙げられてきた取組の発表をもとに学習する機会です。
- ★人権フィールドワーク 10月17日(金) 8時30分～
ー被災と復興、人権コース(北淡震災記念公園・人と防災未来センター)ー
- ★長島愛生園訪問研修 11月5日(水) 岡山県長島愛生園 8時00分～
ーハンセン病元患者の入所施設を訪問し、感染症差別の実情等を学ぶー
- ★映画上映会 ♡ 12月7日(日) 13時30分～ アスティアかさい3F 多目的ホール
 - ・上映作品については検討中

※いずれも詳細は市広報・HP 等でお知らせします。♡は健幸アプリの「行きましたポイント」付与対象です。



トピックス



◆人権啓発冊子「まちかど」2025年度版

「人権学習会」での資料となります。事前に配布いたします。配布時期は町によって前後しますのでご了承ください。是非一読していただき、人権について考える資料としてご活用をお願いします。キーワードは、「気づく」→「知る」→「行動する」→「つながる」です。

◆「住民人権学習」 ♡ は健幸アプリの「行きましたポイント」付与対象です。

令和4年度より住民人権学習を4年スパンで開催しています。「まちかどフォーラム」「まちかどシアター」「地区人権学習会」「まちかどオンライン」を実施します。また、今年度より新たに全住民対象のオンライン映画視聴も開設しました。

＊「まちかどフォーラム」♡ 7月～10月 富田地区・富合地区・在田地区で開催

町ごとに映画「あなたのいる庭」を観て、人権について話し合いをします。

テーマは、「社会におけるこどもの人権 ～こどもが安心して暮らせる社会の実現をめざして～」です。

＊「まちかどシアター」 6月～11月 北条地区・西在田地区で開催

町ごとに機会を設けて、人権推進課所有のDVDを視聴していただきます。

＊「地区人権学習会」♡ 9月～10月 賀茂地区・下里地区で開催

地区ごとに人権講演会を実施していただきます。

＊「まちかどオンライン」 6月～11月 九会地区・多加野地区で開催

個別にタブレット・スマートフォン等でオンラインの人権啓発映画を視聴していただきます。

＊「加西人権オンライン」 6月～11月 市内全住民対象（今年度より実施）

個別に、オンラインで人権啓発映画を視聴していただけます。

身近な人権問題

人権にかかわる身近な話題を提供します



◇人権文化をすすめるために◇ ～日々の行動から取り組みましょう～

お互いの人権が尊重される地域づくりをすすめるために、日常生活の中で私たちにできることを紹介します。

①あいさつをする

人と人のコミュニケーションは気持ちのよいあいさつからはじまります。他の人を理解する出発となるのがあいさつです。

②関心をもち正しく知る

無関心でいることは、正しい知識が得られず、誤った理解につながります。無関心から生まれる固定観念による思い込みや決めつけが、マイナスの感情と結びつくと偏見になります。見かけや噂話で判断するのではなく、関心をもち、正しく知ろうとすることが大切です。

③違いを認め合う

社会は、さまざまな価値観をもった人やいろいろな年齢、国籍の人によって成り立っています。自分と異なる人を排除するとか認めないというのではなく、一人一人がお互いの違いを認め、それぞれの人権を尊重し、多様性の容認をすることが大切です。

④さまざまな人と交流する

人を思いやり、心を通わせるためには、人のことをよく理解することが大切です。そのためには、自分の心を開いて、年齢、性別、国籍などにこだわらず、さまざまな人と交流することが大切です。

※人権啓発の各事業等は、加西市ホームページに掲載しています。（トップページ→「市政」→「まちづくり」→「人権」へ）

※表題「散歩道」という名称は、平成13（2001）年度まで人権啓発冊子で使用されていました。